



SDGs

よこはまCITY 冬

～国際協力・多文化共生からのアプローチ～

2022.02.20(日)

10:00-18:00



NPO法人

シニアボランティア経験を活かす会

は、下記の講演で参加します

2022年 2月 20日(日)

10:00～ 10:45		ラテンアメリカ3ヶ国での 国際協力と文化	浦木 仁 (ラテンアメリカ 3か国)
10:45～ 11:30	ネパール人にとっての 日本語学習		高知尾 明彦 (ネパール)
11:30～ 12:15		健康と福祉の SDGs	徳竹 光江 (アルゼンチン)
司会			井坂 敏之 (アルゼンチン)

参加申込みは、主催者公式ホームページから

<http://sdgs-yokohama-city.org/>

無料!

講演概要

2022年2月20日(日)
10:00 ~ 12:15



ラテンアメリカ3ヶ国での国際協力と文化

★浦木 仁(ラテンアメリカ3か国)

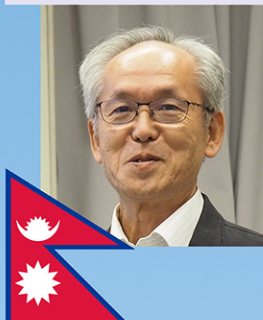


メキシコ、チリ、コロンビアで企業の生産性向上の為、実践的改善活動を指導、展開してきた。日本の安全文化も導入し、「改善を自主的に継続できる組織を作る」を目標に持続可能な組織作りを進めたが、各国共に集団で考える文化がなく、多くの工夫を必要とした。活動を通して、3か国の国柄や文化の違いを体感したので、国際協力とSDGsを中心に、地球の裏側の異文化を仕事、生活を通して具体的に紹介します。



ネパール人にとっての日本語学習

★高知尾 明彦(ネパール)



ネパールの首都カトマンズで2年間生活し、その間に日本語学校を訪問しては先生達や学習者達に日本文化紹介をしたり、日本語学習の目的を聞いたりしました。帰国後もフェイスブックで交流を続けるとともに、多文化共生ラウンジの日本語教室で外国につながる小学生に日本語指導をしたり、小学校や中学校でネパールから来日した子ども達の取り出し授業をしたりしています。そうした私の活動を通して考えたことをお話ししたいと思います。



健康と福祉の SDGs

★徳竹 光江(アルゼンチン)



敗戦後の混沌とした日本、戦災孤児、戦争による傷病者・障害者、失業者への福祉法を制定したのが今日の社会福祉の基本型となっています。福祉は社会の変化に応じて変化し、医療保険が増大した高齢化社会には介護保険法が施行され、介護の社会化や健康寿命を伸ばせるよう介護予防に取り組んでいます。福祉は健康と共にあり種々と大きく連携。自助、共助、公助、共生する社会。日本と任国アルゼンチンの話を交えてご説明します。



司会

★井坂 敏之

参加申込みは、主催者公式ホームページから

<http://sdgs-yokohama-city.org/>

無料!



NPO法人

シニアボランティア経験を活かす会

Web site: <https://jicasvob.com/>

E-mail: info@jicasvob.com

担当: 井坂 敏之 046-887-0286/090-8921-7045